

# THE NORTH FACE CUP 2023 ReStart

## 競技ルール

1. 各カテゴリー指定された時間内に課題（コース）をトライしていき、完登した課題数で順位を出します。
2. 課題のスタート付近にはカテゴリーと番号が付いていて、各カテゴリーで指定された番号の課題を登ります。
3. スタートの条件は課題テープが張ってあるホールドに、手足（手は手首より先、足は足首より先）の4点を置いた状態でスタート。その他、条件付きの課題があった場合必ず取り付きに表示してあります。会場によっては、課題を同一カラーホールドで作っており、テープはスタート・Z1・Z2・TOPのみ張っている場合があります。課題についての不明点は開始前にスタッフへお尋ねください。
4. 完登はTOPの表記をしてあるホールドを両手で保持した時に有効となります。  
ゾーンポイント（課題の中間ポイント\*Zと表記）はゾーンがついているホールドを保持した時のみ有効です。（タッチや振られ落ちの場合認められません。）ゾーンポイントにはZ①とZ②があり、Z①を使わずにZ②を保持した場合は、Z①も保持したことになります。完登した場合は、Z①とZ②を保持したことになります。なお、保持については、今回はホールドの一部分を静止して指で触る状態をつくることができれば、保持とみなします。
5. 順位は完登数の多い順で決まります。完登数が同じ場合はZ②の数で順位をつけます。さらに同着の場合は、Z①の数で順位をつけます。
6. 時間内の最終トライは認めます。
7. トライしている課題以外のホールドを使ってはいけません。間違って使用してしまったり触れてしまった場合、使用前のポジションに戻れたときは、競技をそのまま続行できます。戻れなかった場合は、そのトライを中断してください。その時点での高度まで有効となります。
8. イベント前やイベント中は、課題のスタートホールド以外は触ってはいけません。
9. ブラッシングを本人がおこなうのは可能です。
10. 壁のボルト穴を手で使用することは禁止といたします。
11. 参加中にホールドの破損又は回転などそのエリアが競技ストップしてしまった場合は、

復旧の時間分延長とさせていただきます。

12. ホールドが破損した場合、代替りのホールドを用意いたします。

開催会場の判断の元、コースの変化がない適したホールドをご用意いたします。